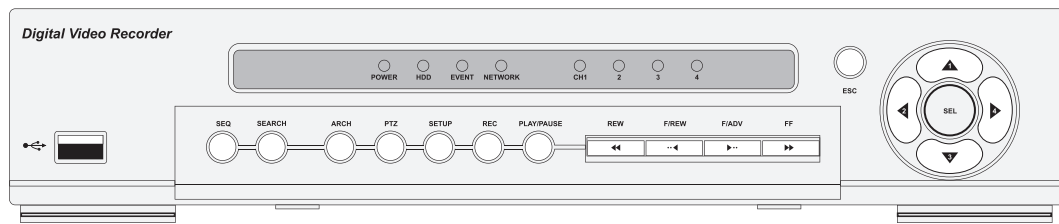




取扱説明書 NS-5040R

4CH トリプレックスデジタルビデオレコーダー



4CH TRIPLEX DIGITAL VIDEO RECORDER

ごあいさつ

この度は 4CH トリプレックスデジタルビデオレコーダー ADR-5040Rをお買い上げいただきありがとうございます。

電気製品は正しく取り扱うことでより安全にご使用いただけます。間違った使い方は、火災や感電による人身事故につながる可能性があります。このような事故を防ぐためにもこの取扱説明書をよくお読みの上、注意事項を必ず守り安全に正しくお使いください。お読みになった後は、保証書と一緒に大切に保管して、必要な時にお読みください。

本説明書をお読みになる前に

- 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については、万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点、誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたらご連絡ください。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複写することは、個人としてご利用になる場合を除き、禁止されています。また、無断転載は固くお断りいたします。
- 本製品の不適当な使用により、万一損害が生じたり、逸失利益、または第三者からのいかなる請求に対し、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承願います。
- 本製品は映像を録画する装置であり、防犯機器ではありません。

目次

■ごあいさつ	1
■目次	2
■安全にお使いいただくために	3-4
■1 導入	5
1-1：必ずお読みください！	5
1-2：設置場所の確認	5
1-3：特徴	5
1-4：箱の中身を確認しましょう	6
1-5：リモコン	6
■2 接続	7
2-1：接続図	7
2-2：接続方法	7
2-3：アラーム端子	7
2-4：ハードディスクの接続	8
■3 構成	9
3-1：フロントパネル	9
3-2：バックパネル	10
■4 設定	11
4-1：モニター表示	11
4-2：メニューの設定	11
4-3：各メインメニューの設定	12-18
■5 便利な機能	19
5-1：サーチ再生	19
5-2：バックアップ	20
5-3：音声録音の再生	21
■6 ネットワーク	22
6-1 ネットワーククライアントソフト	22
6-2 ソフトウェアの操作・各設定	23-25
■7 仕様及び録画時間	26
保証書	

安全にお使いいただくためにお守りください

絵表示について

この取扱説明書には、製品を安全にお使いいただくためのいろいろな絵表示をしています。その表示を無視し、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分けしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。



注意

人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。

絵表示の意味(絵表示の一例です)



△記号は、気をつける必要があることをあらわしています。



⊘記号は、してはいけないこと(左の図の場合は分解禁止)を表しています。



●記号は、しなければならないことを表しています。



警告

■電源は15A以上、家庭用100Vのコンセント以外で使用しないでください。また、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となります。

■ACアダプターのコードを傷つけたり、破損させたり加工したりしないでください。また、重いものをのせたり、引っ張ったり、無理に曲げたりすると、コードを傷め、火災感電の原因となります。

■本器の上に水などの入った容器または金属物を置かないでください。こぼれたり中に入った場合、火災・感電の原因となります。

■ぬれた手でACアダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

■万一、金属片や水などが本器の内部に入った場合は、ACアダプターをコンセントから抜いてください。そして、お買い上げの販売店までご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

■万一、発熱していたり、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常があるときは使用しないでください。異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐにACアダプターをコンセントから抜いてください。そして、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■本器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。

■本器を分解しないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電の恐れがあります。

■ACアダプターは、必ず付属のものをご使用ください。

■使用されないときは、安全のため、ACアダプターをコンセントから抜いておいてください。

■本器電源は必ずアースを取って使用してください。



警告

- キャビネットは絶対に開けない
感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は
販売店にご依頼ください。
- 本器を改造しないでください。
火災・感電・けがの原因となります。



注意

- ACアダプターをコンセントから抜くときは、
コードを引っ張らないでください。
コードを引っ張ると、コードが芯線の露出
または断線などで傷つき、火災・感電の原因
となることがあります。



- ぐらついた台の上や傾いたところなど、
不安定な場所に置かないでください。
製品の重さに十分耐える場所に設置して
ください。落ちたり倒れたりして、けが
などの原因となることがあります。



- 本器を移動させる場合は、ACアダプターを
コンセントから抜き、本器から外して行っ
てください。



- 湿気やほこりの多い場所に置かないで
ください。火災・感電の原因となることが
あります。



- 重いものを置かない
・本器に乗らないでください。特に、小さい
お子様のいるご家庭ではご注意ください。
・本器の上に重いものを置かないでください。
バランスがくずれて倒れたり、落下して、
けがの原因となることがあります。



- 本器の通風孔をふさがない
・内部に熱がこもり、火災の原因となること
があります。
・テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、
布団の上に置く。




- 1年に一度くらいは本器の内部の清掃を
販売店に依頼する
・内部にほこりがたまったまま、長い間掃除を
しないと火災や故障の原因となることがあり
ます。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行
うと、より効果的です。なお、内部掃除費用
については、販売店にご相談ください。



1. 導入

1-1 必ずお読みください！

- 1) 録画モードから、停止モード又はメニューモードに切換えたり、その逆の場合は、必ず3秒以上おいてから次の操作を行ってください。これはパソコンで  マークが表示されているのと同じ状態です。連続してモードを切換えるとフリーズする可能性又は故障の原因となります。
- 2) パスワードは、出荷時“1111”に設定されています。
- 3) 本器は新しいハードディスクを入れると自動でフォーマットします。必ず他のPCなどで使用していない新品のハードディスクを使用してください。

1-2 設置場所の確認

本機は内蔵型ハードディスクです。設置場所や設置環境など、下記項目を良くお読みになり正しくお使いください。正しくお使いにならないと動作しなかったり、故障の原因になりますので十分ご注意ください。

■使用環境

温度：5℃～40℃ / 湿度：90%以下

■結露

急激な温度変化が生じる場所、湿度の高い場所には設置しないで下さい。

結露が発生すると、故障の原因になります。

温度差のある場所へ移動させる場合は、周囲の温度に本体が適応するまで電源を入れしないで下さい。

■設置

本機に振動、衝撃などを与えないで下さい。又そのような環境でお使いにならないで下さい。

本機は水平な位置に設置してください。縦置きも厳禁です。

本機の両側面、背面には通気穴や冷却ファンがありますので、周囲5cm以内に物を置かないで下さい。

磁気、静電気の発生する場所には設置しないで下さい。

1-3 特徴

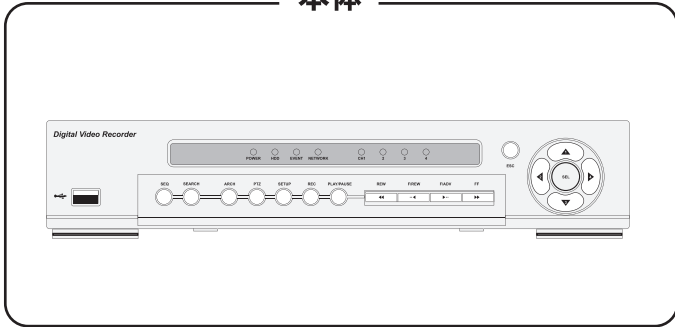
- 録画・再生・遠隔監視が同時可能なトリプレックス方式なので、再生中も録画・遠隔監視できます。
- 録画は最大120フレーム/秒のMPEG4圧縮方式を採用。
- 最大250GB(内蔵HDD1台)のハードディスクを標準搭載。
- 4CHの音声入力端子付きで音声も同時録画可能。
- 日本語メニュー設定可能ですので日本語メニュー時は操作も簡単です。
- 14×10エリア設定、9段階の感度調整可能なモーションディテクタ機能が内蔵で画面変化時の反応前録画も可能です。
- 4CHのアラーム入力と1CHのアラーム出力端子でアラーム反応時のみの自動録画可能。
- 曜日ごとの録画したい時間のみ自動で録画できるスケジュール録画を始め、モーション録画、アラーム録画の機能を搭載。
- 解像度720×480/360×240、画質3段階。
- VGA出力端子を搭載していますので、パソコンのモニターでも監視可能です。
- 標準で専用リモコンが付属しています。
- 再生方法も日付時間からのタイムサーチとイベントリスト・ログリストの検索サーチ機能を搭載。

ネットワーク機能の特徴

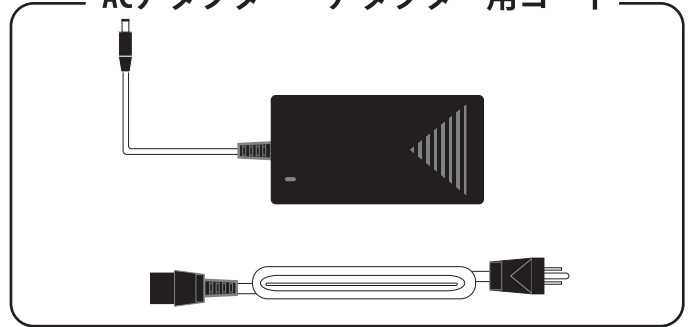
- ネットワーク機能搭載により、付属ソフトウェアをお使いのパソコンにインストールし遠隔地から映像・音声の監視、お使いのパソコンに映像のみ録画する事が可能です。
- 遠隔地から本体にアクセスし、本体に録画されているファイルを遠隔地から再生することが可能です。再生ファイルは、音声録画されているファイルがあれば遠隔地からでも再生可能です。(映像及び音声)
- 付属のソフトウェアでは4分割はもちろん1画面アップ、シーケンシャル切替表示が可能で、スクリーンショット機能(静止画保存)も搭載。

1-4 箱の中身を確認しましょう ■箱を開けましたら、次の付属品がそろっているか確認してください。

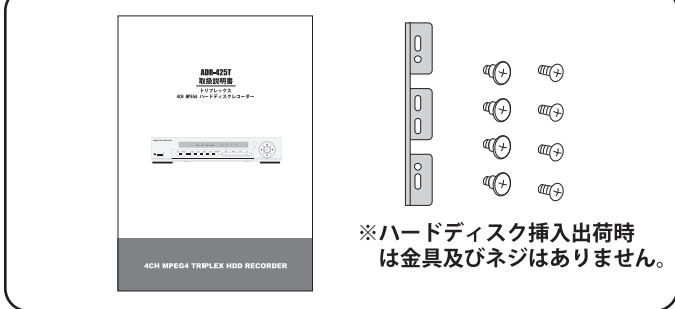
本体



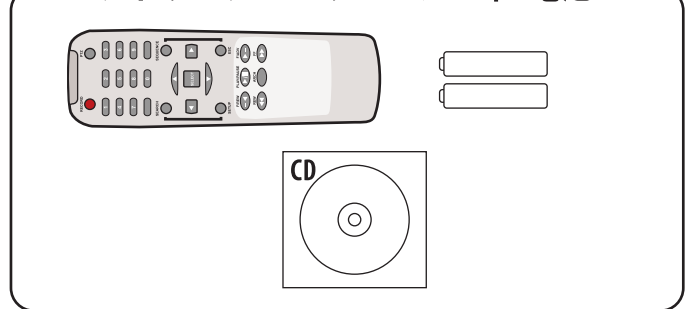
ACアダプター・アダプター用コード



取扱説明書・HDD取付金具・HDD取付ネジ



ソフトウェアCD・リモコン・単4電池×2



1-5 リモコン

■付属の単4電池2個をリモコン裏面の電池ケースに入れ使用します。

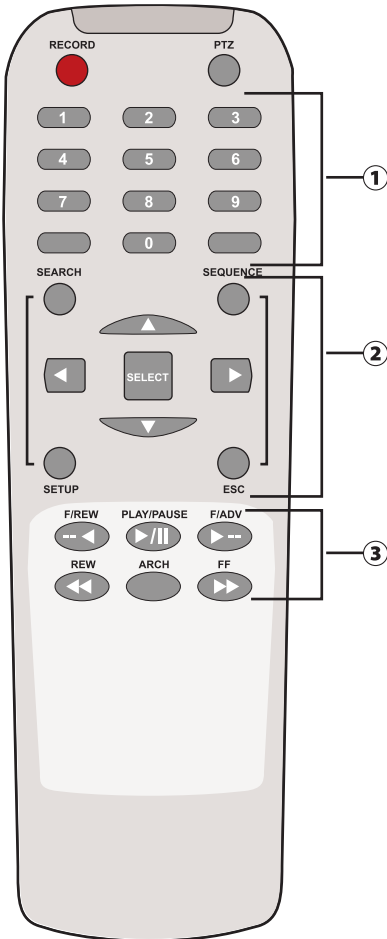
■各ボタン名称及び機能

- ① **RECボタン** : 設定した録画モード以外で録画する場合に押します。もう一度押すと録画が停止し、設定した録画モードに戻ります。
PTZボタン : PTZカメラ接続してあり、パンチルトズーム操作時使用。
1~0ボタン : リモコンは9台のDVRを個別に制御できます。メニュー設定→システム→REMOTE CONTROLLER IDで設定したIDを、1~9の各ボタンを押してリモコンのIDを選択します。1台のみでご使用の場合は、出荷時の0でご使用ください。REMOTE CONTROLLER IDが0の時は、全てのID(1~9)でご使用頂けますので、リモコンIDの選択は必要ありません。

- ② **SEARCHボタン** : 録画映像を検索する時に使用します。
SEQUENCEボタン : シーケンシャル切換表示にする場合使用します。
 ▲ ボタン : メニュー設定時は(上)ボタンとして使用します。又パスワード入力時は1として使用します。
 ► ボタン : メニュー設定時は(右)ボタンとして使用します。又パスワード入力時は2として使用します。
 ▼ ボタン : メニュー設定時は(下)ボタンとして使用します。又パスワード入力時は3として使用します。
 ◀ ボタン : メニュー設定時は(左)ボタンとして使用します。又パスワード入力時は4として使用します。

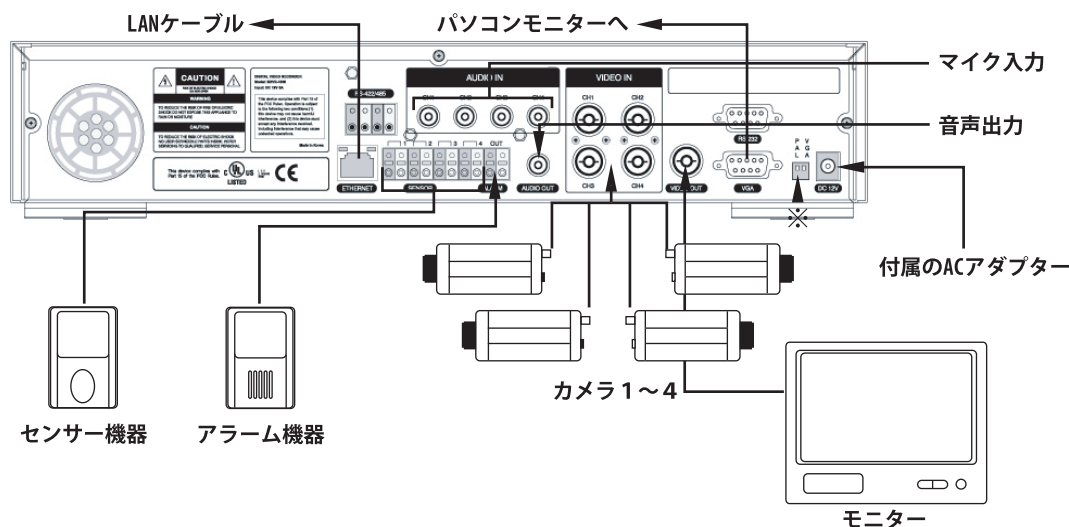
- SELECTボタン** : 4分割画面切換時に使用します。4分割時に押すとCH表示が黄色のCHがアップになります。メニュー設定時、設定又は項目の選択ボタン。
SETUPボタン : メニュー設定時に押します。その後、パスワード画面になります。
ESCボタン : メニュー画面を前メニューに戻す時又はメニュー設定を終了する時に使用、再生時は停止ボタンとして使用します。

- ③ **F/REWボタン** : 1分前の映像にジャンプし再生します。
PLAY/PAUSEボタン : 再生する時または再生映像を一時停止に使用。再生モードの選択はSEARCHボタンです。
F/ADVボタン : 1分後の映像にジャンプし再生します。
REWボタン : 巻き戻しする時に使用。押す毎に2倍/4倍/8倍速になります。
ARCHボタン : 動画または静止画のバックアップ時に使用します。
FFボタン : 早送りする時に使用。押す毎に2倍/4倍/8倍速になります。



2. 接続

2-1 接続図



2-2 接続方法

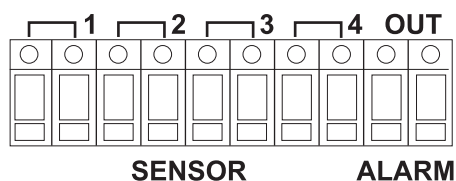
- ① VIDEO INのCH1~CH4にカメラの映像ケーブルを接続します。(BNCコネクター)
- ② VIDEO OUTから、テレビモニターの映像入力へ接続します。(BNCコネクター)
- ③ 音声がある場合、AUDIO INにマイクを接続し、AUDIO OUTにスピーカー等、音声出力機器と接続します。(RCAコネクター)

※パソコンのモニターを使う場合、※印スイッチのVGAを【ON】側にして電源が挿入されている場合は、一旦電源を外し再度挿してリセットを行うと使用可能になります。
 (パソコンモニターを使用する場合は、BNC接続のモニターは使用できません)
 PALスイッチは工場出荷状態【OFF】のままにしてください。(日本国内ではONにしないで下さい)

- ④ 全ての接続が完了しましたら、付属のACアダプターを差しアダプターから家庭用コンセントAC100Vへ差し込みます。

2-3 アラーム端子

■使用可能なセンサーは、販売店にご相談ください。



- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. アラーム1
GND | OUT. アラーム出力
GND |
| 2. アラーム2
GND | |
| 3. アラーム3
GND | |
| 4. アラーム4
GND | |

2-4 ハードディスクの接続

※ハードディスクを接続する場合、販売店にご相談ください。



- (1) ハードディスクに付属のハードディスク金具を付属のネジ(小)を使用し接続します。
※ハードディスクのディップスイッチはあらかじめマスターにして下さい。
分からない場合は販売店にご相談ください。



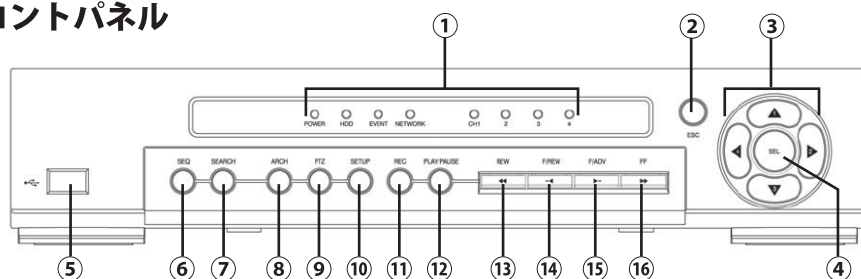
- (2) 金具を接続したハードディスクを本体に付属のネジ(大)を使用し接続します。



- (3) ハードディスクの後面、IDEコネクタ及び電源コネクタに本体からのIDEケーブル及び電源ケーブルを接続します。

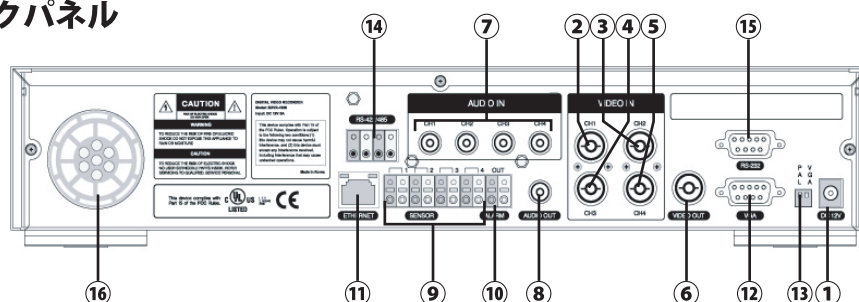
3. 構成

3-1 フロントパネル



- ① 各LED POWER：電源ランプ HDD：ハード動作ランプ EVENT：イベント発生時ランプ
NETWORK：ネットワーク接続時ランプ CH1：1CH録画時ランプ 2：2CH録画時ランプ
3：3CH録画時ランプ 4：4CH録画時ランプ
- ② ESCボタンメニュー時に戻るボタンとして使用します。再生時は停止ボタンとして使用します。
またメニュー設定時の取り消しボタンとして使用します。
- ③ CH 1 ボタン4分割モード時、カメラ1をアップに切換します。（モニター時又は再生時）
メニュー設定時は(上)ボタンまたはパスワードの(1)ボタンとして使用します。
CH 2 ボタン4分割モード時、カメラ2をアップに切換します。（モニター時又は再生時）
メニュー設定時は(右)ボタンまたはパスワードの(2)ボタンとして使用します。
CH 3 ボタン4分割モード時、カメラ3をアップに切換します。（モニター時又は再生時）
メニュー設定時は(下)ボタンまたはパスワードの(3)ボタンとして使用します。
CH 4 ボタン4分割モード時、カメラ4をアップに切換します。（モニター時又は再生時）
メニュー設定時は(左)ボタンまたはパスワードの(4)ボタンとして使用します。
- ④ SELボタン1画面または4分割画面切換時に使用します。
メニュー設定時、設定または項目の選択ボタンとして使用します。
- ⑤ USBポート動画または静止画のバックアップをする場合に外部記憶装置と接続します。
- ⑥ SEQボタンシーケンシャル切換表示にする場合使用します。
- ⑦ SEARCHボタン録画映像を再生する時に使用します。
- ⑧ ARCHボタン動画または静止画のバックアップ時に使用します。
- ⑨ PTZボタンPTZカメラ接続してあり、パンチルトズーム操作時に使用します。
- ⑩ SETUPボタンメニュー設定する時に使用します。
- ⑪ RECボタンマニュアル録画する場合に押します。
- ⑫ PLAY/PAUSEボタン 再生する時または再生映像を一時停止する場合に使用します。
- ⑬ REWボタン再生時に巻き戻しする時に使用します。押す毎に2倍、4倍、8倍速になります。
- ⑭ F/REWボタン1分前の映像にジャンプし再生します。
- ⑮ F/ADV1分後の映像にジャンプし再生します。
- ⑯ FFボタン再生時に早送りする時に使用します。押す毎に2倍、4倍、8倍速になります。

3-2 バックパネル

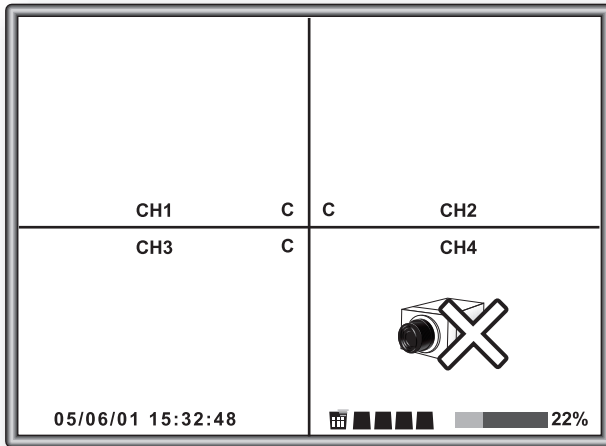







- ① 電源入力端子 付属のACアダプターを接続します。
- ② CH 1 (ビデオ入力1) カメラからの映像ケーブルを接続します。
- ③ CH 2 (ビデオ入力2) カメラからの映像ケーブルを接続します。
- ④ CH 3 (ビデオ入力3) カメラからの映像ケーブルを接続します。
- ⑤ CH 4 (ビデオ入力4) カメラからの映像ケーブルを接続します。
- ⑥ VIDEO OUT (ビデオ出力) モニターへの映像ケーブルを接続します。
- ⑦ AUDIO IN (音声入力) マイクなどの音声ケーブルを接続します。(4チャンネル)
- ⑧ AUDIO OUT (音声出力) スピーカーなどへ接続をします。(1チャンネル)
- ⑨ ALARM IN (アラーム入力) アラーム入力を接続します。(4チャンネル)
- ⑩ ALARM OUT (アラーム出力) アラーム出力を接続します。(1チャンネル)
- ⑪ ETHERNET 接続端子 LANケーブル接続をします。
- ⑫ VGA 接続端子 パソコンモニターを接続します。
- ⑬ 切替スイッチ NTSC/PALとVGA/BNCモニター接続を切替えます。
- ⑭ RS-485 接続端子 PTZカメラ制御用のRS-485ケーブルと接続します。
- ⑮ RS-232 接続端子 RS-232接続時に使用します。
- ⑯ 冷却用通風口 内部ハードディスク冷却ファンの通風口です。

4. 設定

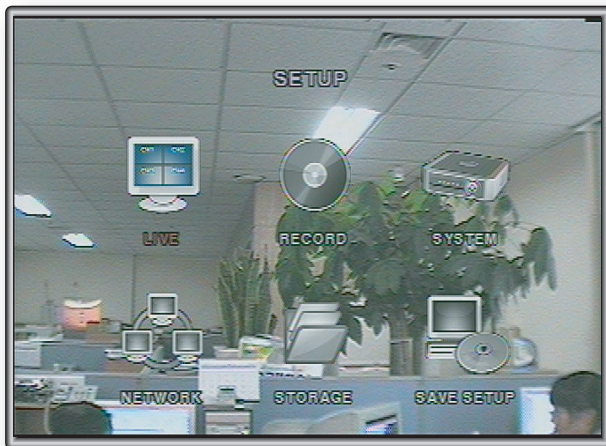
4-1 モニター表示

モニター表示画面



- ①録画時は、CH1～CH4の隅に【R】マークが表示されます。
【R】連続録画/【M】モーション録画/【S】センサー録画
【C】常時録画モード時
- ②右下のバーはハードディスク使用量が表示されます。
- ③カメラ入力がない場合、カメラ×のマークが表示されます。
- ④  マークはリモコン操作が可能な状態です。
 マークはイベント時、点灯します。
 マークはシーケンス表示時点灯します。
 マークはアラーム出力時に点灯します。
 マークはネットワーククライアントアクセス時に点灯します。

4-2 メニューの設定



- [SETUPボタン] を押すと画面に各メインメニューが6種類表示されます。
- [上下左右ボタン] でカーソルが移動します。
- [SELボタン] で、各項目の設定をします。
- [ESCボタン] で、前メニューに戻ります。
- もう一度 [SETUPボタン] を押すと終了します。

※メニュー設定時は4分割から1画面にバックの映像が自動で切り替わります。これは各CH毎に設定する項目があるからです。

■各設定項目

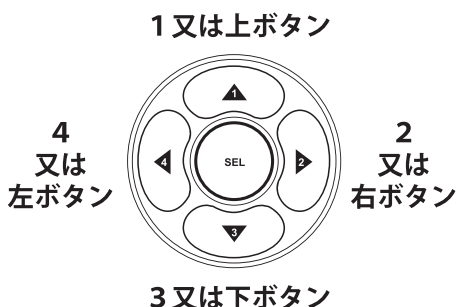
1) SETUP表示

この項目は、本器のライブメニュー、録画メニュー、システムメニュー、ネットワークメニュー、録画装置メニュー、設定の保存をそれぞれ設定します。[上下左右ボタン] で選択し、[SELボタン] を押すと、それぞれのシステムメインメニューが表示されます。

2) それぞれのメインメニュー設定

それぞれ本器のメインメニューは[上下左右ボタン] で選択し、[SELボタン] を押すと、次項からのメニュー設定ができます。

★メニュー設定をする前に必ずお読みください。



1. 本器は設定した各メニューを、基本データとして保存できます。保存した場合は電源をOFFにしても再び電源を入れれば、保存された基本データで復帰します。各種調整などが終了したら設定の保存のアイコンを選択し、【確認】を選択して[SELボタン]を押して保存してください。保存をしなくても電源が切れるまで設定したデータで使用できます。
2. "SYSTEM"のアイコンを選択し、[SELボタン]を押し、▼ボタンで"LANGUAGE"を選択して▶ボタンを押して日本語に設定してください。また、時間設定やHDDフォーマット等を行うと初期化されます。設定の保存を行わないと、再び言語の設定を行わなければいけませんので設定の保存を行ってください。

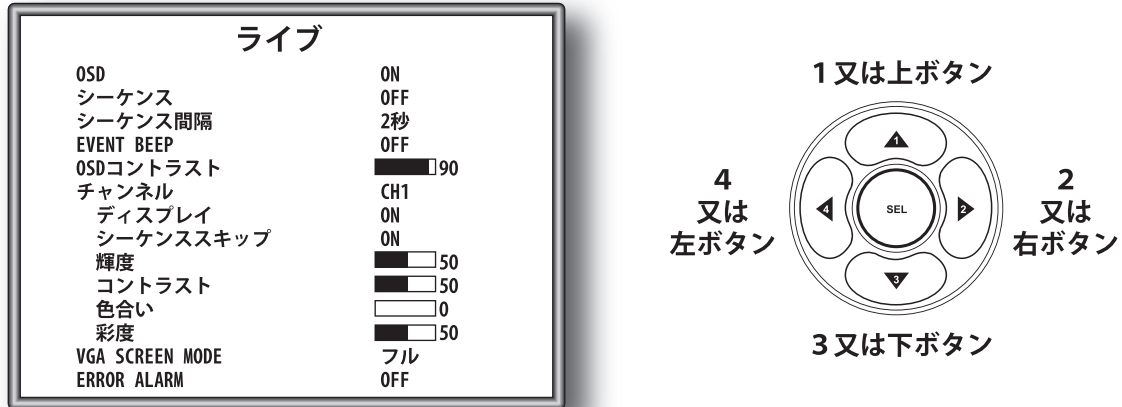
4-3 各メインメニューの設定

■ライブメインメニュー画面

[SETUPボタン] を押すとパスワード画面が表示され、パスワードを入力後（出荷時パスワード1111）なので▲ボタンを4回押します。

[SELボタン] を押すと各アイコンが選択できます。ライブアイコン選択し [SELボタン] を押すと下記メインメニュー画面が表示されます。[上下ボタン] で各項目を選択し、[左右ボタン] で設定値を変更します。

※パスワードは▲▶▼◀のボタンで操作してください。使用できるのは1~4の数字4桁です。



※はじめに、メニュー言語が日本語になってない場合、メニュー言語を日本語に設定されると大変便利です。“SYSTEM”のアイコンを選択し[SELボタン]を押し▼ボタンで“LANGUAGE”を選択して▶ボタンを押して日本語に設定してください。また、時間設定やHDDフォーマット等を行うと初期化されます。設定の保存を行わないと、再び言語の設定を行わなければいけませんので設定の保存を行ってください。(P11 メニュー設定をする前に…を参照)

1) OSD設定(画面表示の設定)

「OSD」を選択後、[左右ボタン] を押すとON/OFFが切り替わります。ON：画面文字表示/OFF：画面文字非表示
画面表示に日付時間やその他の情報を表示しない時OFFにします。通常はONで使用します。

2) シーケンス設定

シーケンスはライブ映像1画面をカメラ1~カメラ4まで順次切り替え表示します。

「シーケンス」を選択後、[左右ボタン] を押すとON/OFFが切り替わります。ON：シーケンス表示/OFF：4分割表示

※上記1)のOSD設定をONにしている時のみONにできます。

■シーケンス画面を見る時

シーケンスON時でも通常は4分割画面です。最初に▲ボタンを押し、カメラ1をアップにさせてから [SEQボタン] を押すと画面に📍マークが表示され、シーケンスモードになります。[SELボタン] を押すと4分割画面に戻ります。

3) シーケンス間隔設定

シーケンス間隔は順次切り替える時間を設定します。

「シーケンス間隔」を選択後、[左右ボタン] を押すと1秒~60秒まで設定できます。

4) EVENT BEEP設定(イベント時のビーブ音設定)

EVENT BEEPではアラーム検知時またはモーション検知時にピーピーという音がでるよう設定できます。

「EVENT BEEP」を選択後、[左右ボタン] を押すとON/OFFが切り替わります。ON：有効/OFF：無効

5) OSDコントラスト設定(文字のコントラスト設定)

OSDコントラストでは画面に表示される文字の色が濃くなったり薄くなったりの設定ができます。

「OSDコントラスト」を選択後、[左右ボタン] を押すと、設定値が多いほど濃くなります。

6) チャンネル設定 (チャンネル毎の詳細設定)

チャンネル設定では以下各項目もチャンネル毎の設定ができます。左右ボタンでCH1～CH4を選択します。「チャンネル」を選択後、[左右ボタン]を押すとそのチャンネルの設定に入ります。

- ①ディスプレイ : そのチャンネルをON/OFFで表示/非表示します。OFFに設定した時、モニター画面にそのチャンネルは映りません。通常はONでご使用ください。
- ②シーケンススキップ : シーケンス表示時、そのチャンネルをON/OFFで表示/非表示します。
- ③輝度 : そのチャンネルの輝度を0～100の間で設定します。
- ④コントラスト : そのチャンネルのコントラストを0～100の間で設定します。
- ⑤色合い : そのチャンネルの色合いを0～100の間で設定します。
- ⑥彩度 : そのチャンネルの彩度を0～100の間で設定します。

7) VGA SCREEN MODE (VGAモニターの画面表示サイズ設定)

VGAモニター使用時、[左右ボタン]でフル/標準が切り替わります。フル：フル画面 標準：オリジナルサイズ
どちらかを選択し確認画面で確認を選択すると再起動し、その画面表示サイズになります。
通常はフル画面で使用してください。

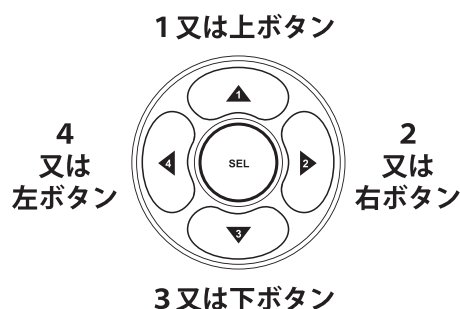
8) ERROR ALARM (エラー時のアラーム音)

本体にエラーが発生した場合、ON時にアラーム音でお知らせします。OFF：アラームは鳴りません。

■録画メインメニュー画面

[SETUPボタン]を押すとパスワード画面が表示され、パスワードを入力後(出荷時パスワード1111)
[SELボタン]を押すと各アイコンが選択できます。録画のアイコン選択し[SELボタン]を押すと下記メインメニュー画面が表示されます。[上下ボタン]で各項目を選択し、[左右ボタン]で設定値を変更します。

録 画	
録画	フル
チャンネル	CH1
フレームレート	1f/s
画質	高
録画モード	常時録画
モーション領域	全領域
モーション感度	7
センサータイプ	---
イベント前記録	ON
イベント後記録	5秒
アラーム	OFF
アラーム時間	5秒
オーディオ	OFF
スケジュール	



1) 解像度設定(録画モードの設定)

「解像度」を選択後、[左右ボタン]を押すとフル/4分割が切り替わります。

フル : 720×480の大きさで録画します。最大30フレームまでしか録画できませんが映像が綺麗です。

4分割 : 360×240の大きさで録画します。最大120フレームまで録画する事ができます。

注)本器の4分割の意味は4分割のときでもマルチプレックスモードで録画します。録画サイズが1/4になる意味です。

2) チャンネル設定 (チャンネル毎の詳細設定)

チャンネル設定では以下各項目のチャンネル毎の設定ができます。

「チャンネル」を選択後、[左右ボタン]を押すとそのチャンネルの設定に入ります。

※録画フレームなども必ず4CH分設定してください。本器は各CH毎にフレーム設定ができますので、1CHのみ設定して他を忘れないで下さい。

- ①フレームレート : そのチャンネルのフレームレートを選択します。接続していないチャンネルはOFFにしてください。

フル : 4CHトータルで30フレーム選択することが可能です。各チャンネル毎に何フレーム割り当てるか[左右ボタン]で設定します。

4分割 : トータルで120フレーム選択することが可能です。

- ②画質 : そのチャンネルの画質を、標準/高/最高の中から選択します。

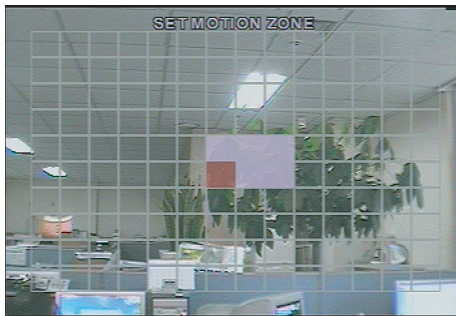
③録画モード

- ：チャンネルごとに録画モードは、5種のモードの中から個別に設定できます。
- 常時録画-常に連続録画します。この設定の録画中は画面中央各CHの内側に【C】のマークが表示されます。
- モーション録画-モーション反応時のみ録画します。この設定の録画中は画面中央各CHの内側に【M】のマークが表示されます。
- センサー録画-センサー入力時のみ録画します。この設定の録画中は画面中央各CHの内側に【S】のマークが表示されます。
- スケジュール録画-スケジュール設定した通りに録画します。その設定内容で録画している間は、画面中央各CHの内側にそれぞれの【C/M/S】のマークが表示されます。
- 録画しない-録画しないモードを選択しても、[RECボタン]を押した時は録画します。カメラを接続していない場合は、必ずフレームレートの項目でOFFを選択してください。

注)上記で設定したモードは[RECボタン]を押さずに自動的に各モード録画を開始します。どのモードの状態でも[RECボタン]を押すと【R】のマークが表示され全ての画面が録画します。

④モーション領域

- ：そのチャンネルのモーション反応範囲を設定します。
- 全領域：全ての範囲がモーション反応範囲となります。
- 検出枠：[検出枠]を選択したまま[SELボタン]を押すと検出範囲設定に入ります。



[上下左右ボタン]で赤枠を移動させ[SELボタン]を押し範囲枠を設定します。
※ピンク色の範囲が反応範囲になります。

⑤モーション感度

- ：モーション反応の感度を1~9の間で設定します。設定値が高いほど敏感に反応します。

⑥センサータイプ

- ：センサー接続した場合、センサーのタイプをN. 0/N. C/--(無し)の中から選択します。(使用できるセンサーは無電圧接点信号のN. 0又はN. Cタイプです)

⑦イベント前記録

(プリアラーム機能)

- ：センサー録画又はモーション録画モード時、センサー又はモーション反応時に約3秒前からの映像を録画します。
- ONに設定すると、反応時の約3秒前から録画開始し、OFFにすると反応時からの映像を録画開始します。

⑧イベント後記録

(アラーム録画時間)

- ：センサー反応又はモーション反応時に、反応後の録画時間を2秒~30秒の間で設定します。

⑨アラーム

(アラーム出力)

- ：そのチャンネルのアラーム出力を有効にするか設定します。ON:有効/OFF:無効

⑩アラーム時間

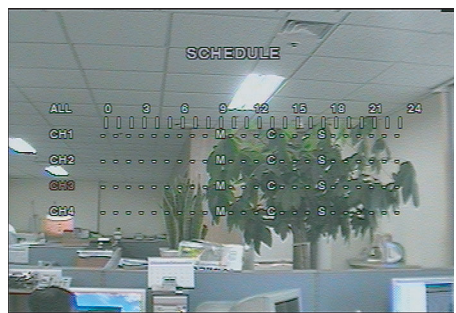
- ：アラーム出力を発生させる時間を1秒~60秒の間で設定します。

⑪オーディオ

- ：音声録画をするかどうか設定します。ON:有効/OFF:無効

⑫スケジュール

- ：スケジュール録画の設定をします。
- [スケジュール]を選択したまま[SELボタン]を押すとスケジュール設定に入ります。

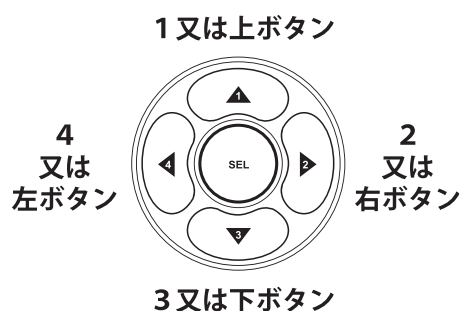
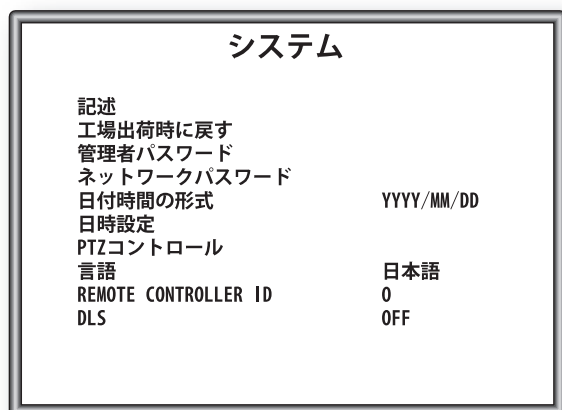


1日24時間単位で設定します。
ALL：全カメラのスケジュール
CH1~CH4：カメラ毎のスケジュール
[上下左右ボタン]でアイコンを録画させたい時間に移動させます。
[SELボタン]で録画モードを設定します。ボタンを押す毎に
C：常時録画が設定されます。
M：モーション録画が設定されます。
S：センサー録画が設定されます。
-：録画しない
と順次切り替わります。

注)このスケジュール録画通り録画する場合は、[RECボタン]は押さずにご使用下さい。[RECボタン]を押すと、設定に関係なくすべて録画します。尚、緊急時には[RECボタン]が有効です。

■システムメインメニュー画面

[SETUPボタン] を押すとパスワード画面が表示され、パスワードを入力後（出荷時パスワード1111）
[SELボタン] を押すと各アイコンが選択できます。システムアイコン選択し [SELボタン] を押すと
下記メインメニュー画面が表示されます。[上下ボタン] で各項目を選択し、[左右ボタン] で設定値を
変更します。



1) DVR ID設定 (DVR名の設定)

「DVR ID」を選択後、[左右ボタン] を押すとカーソルが移動し、[上下ボタン] でアルファベットが
順次表示されます。任意の名前を選択します。最大8文字設定できます。

2) 記述 (本体の情報表示)

バージョン、HDDサイズ、IPアドレス、MACアドレスがそれぞれ現在情報が表示されます。

3) 工場出荷時に戻す

「工場出荷時に戻す」を選択後 [左右ボタン] でONを選択し、[SELボタン] を押すと工場出荷時設定に
戻ります。（通常はOFF）

4) 管理者パスワード

本体の機能設定及び制御ができるパスワードです。[1 2 3 4 ボタン] を使って設定します。

※設定後はキチッとメモしておきましょう。

※工場出荷状態ではパスワード“1111”に設定してあります。

変更するには、現：現在のパスワードを入力→新：新しいパスワードを入力→確：もう一度パスワードを入力
して下さい。

※数字は1~4の中で選択してください。それ以外は使用できません。リモコン使用時は▲：1、▶：2
▼：3、◀：4です。

5) ネットワークパスワード

本体の機能設定及び制御ができるパスワードです。[1 2 3 4 ボタン] を使って設定します。

※設定後はキチッとメモしておきましょう。

※工場出荷状態ではパスワード“1111”に設定してあります。

変更するには、現：現在のパスワードを入力→新：新しいパスワードを入力→確：もう一度パスワードを入力
して下さい。

6) 日付の形式

本体時計の日付時間順番を設定します。Y：年 M：月 D：日

[左右ボタン] で順番をYYYY/MM/DD・MM/DD/YYYY・DD/MM/YYYYの中から選択します。

7) 日時設定

本体の日付時間を設定します。[日時設定] を選択し、[SELボタン] を押すと日付時間設定画面が表示され
[左右ボタン] で項目を移動し、[上下ボタン] で設定値を変更します。

日時更新する時、[左右ボタン] でカーソルを“確認”に移動させ [SELボタン] を押すと本器は再起動します。

8) PTZコントロール (PTZカメラの設定)

本体にRS-485接続したPTZカメラがある場合に設定します。[上下ボタン]で選択後、[左右ボタン]で設定値を変更します。

カメラスピード：通信速度の設定をします。カメラ番号：カメラCH番号を設定します。

カメラタイプ：カメラモデルを選択します。(選択値にないカメラは使用できません)

カメラID：カメラのIDを選択します。

9) 言語 (メニュー言語の設定)

メニュー言語を[左右ボタン]で選択します。14言語の中から選択します。

※はじめに[日本語]を選択すると大変便利にメニュー設定ができます。

10) REMOTE CONTROLLER ID (リモコンの設定)

複数のDVRを同じ場所で使用する場合は、IDを設定し一つのリモコンで9台の制御ができます。

[左右ボタン]で1~9の間で設定します。

※メニュー設定→システム→REMOTE CONTROLLER IDで設定したIDを、1~9の各ボタンを押してリモコンのIDを選択します。1台のみでご利用の場合は、出荷時の0でご利用ください。REMOTE CONTROLLER IDが0の時は、全てのID(1~9)でご利用頂けますので、リモコンIDの選択は必要ありません。

11) DLS (サマータイムの設定)

サマータイムを設定する場合、[左右ボタン]でONを選択するとBEGINとENDが表示されます。

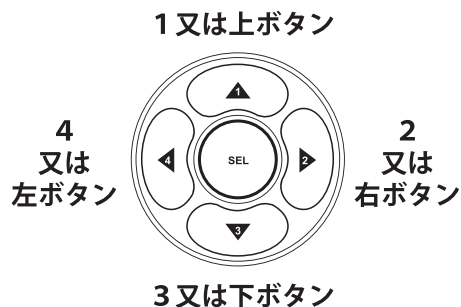
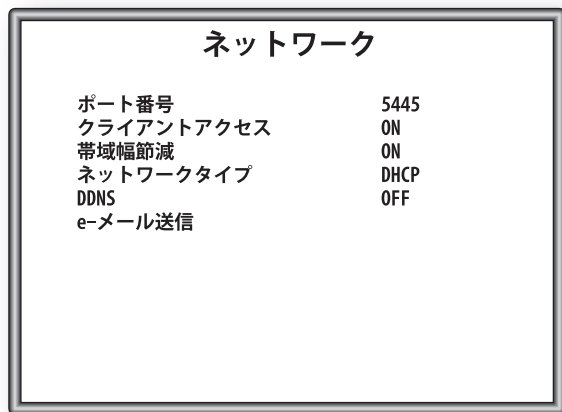
BEGINとENDの日付、時間を設定して有効にします。

通常はOFFに設定してあります。

■ネットワークメインメニュー画面

[SETUPボタン]を押すとパスワード画面が表示され、パスワードを入力後(出荷時パスワード1111)

[SELボタン]を押すと各アイコンが選択できます。ネットワークアイコン選択し[SELボタン]を押すと下記メインメニュー画面が表示されます。[上下ボタン]で各項目を選択し、[左右ボタン]で設定値を変更します。



※各設定値が分からない場合は、販売店もしくはネットワーク技術者にご相談ください。

1) ポート番号(ポート番号の指定)

「ポート番号」を選択後、[左右ボタン]を押すと設定値が変更します。

任意のポート番号に設定します。

2) クライアントアクセス設定

クライアントアクセス設定では遠隔地から本体へのアクセス許可の設定をします。

[左右ボタン]を押すとON/OFFに切り替わります。ON：許可/OFF：許可しない

3) 帯域幅節減

低帯域ネットワークの円滑な伝送をするための設定です。

[左右ボタン]を押すとON/OFFに切り替わります。ON：1F/P伝送/OFF：全フレーム伝送

4) ネットワークタイプ

ネットワークタイプを LAN/DHCP/ADSLの中から選択します。

LAN：ローカルエリアネットワーク時に選択します。（IPアドレス/サブネットマスク/ゲートウェイ設定）

DHCP：動的ネットワーク時に選択します。

ADSL：PPPoE接続する場合選択します。（ADSL接続ID/接続パスワード設定）

※本器でもADSL接続(ルータ未使用)は可能ですが、動作保証は致しません。

必ずブロードバンドルータなどのご使用をお奨め致します。

5) DDNS（ダイナミックDNS設定）

DDNSを使用時にドメイン名を入力し、使用します。

[左右ボタン] を押すとON/OFFを選択できます。ON時 [SELボタン] を押すとドメイン名入力画面表示なり

[左右ボタン] で項目移動後、[上下ボタン] でアルファベットを選択します。

6) メール送信

イベント発生時メール送信を使用する場合 [左右ボタン] を押すとON/OFFを選択できます。

ON時 [SELボタン] を押すとメールアドレス入力画面表示なり [左右ボタン] で項目移動後、[上下ボタン] でアルファベットを選択し、メールアドレスを入力します。

また、メールサーバのIPアドレスも入力する必要があります。

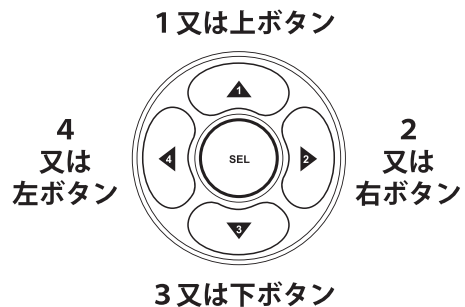
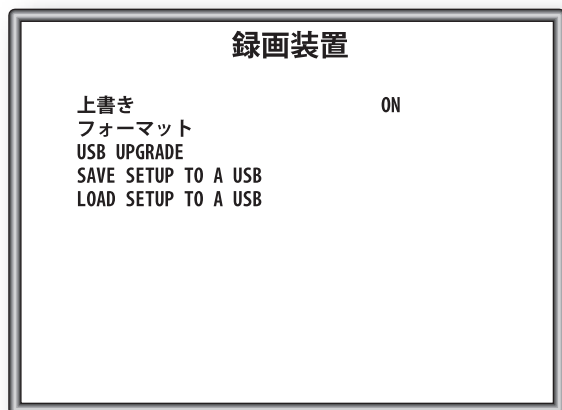
※分からない場合は、販売店もしくはネットワーク技術者にご相談ください。

■録画装置メインメニュー画面

[SETUPボタン] を押すとパスワード画面が表示され、パスワードを入力後（出荷時パスワード1111）

[SELボタン] を押すと各アイコンが選択できます。録画装置アイコン選択し [SELボタン] を押すと

下記メインメニュー画面が表示されます。[上下ボタン] で各項目を選択し、[左右ボタン] で設定値を変更します。



1) 上書き(本体ハードディスクの上書き設定)

「上書き」を選択後、[左右ボタン] を押すとON/OFFに切り替わります。上書きしたい場合はON、したくない場合はOFFに設定します。

2) フォーマット

本体のハードディスクをフォーマットする場合、[SELボタン] を押します。

確認画面で確認を選択するとフォーマットが始まります。

※フォーマットを行うとハードディスクの情報は全て消去されますので、十分注意して操作してください。

3) USB UPGRADE

USBメモリースティックを使用し、アップグレードする場合に使用します。

通常は使用しません。販売業者様以外は使用しないで下さい。

4) SAVE SETUP TO A USB

USBメモリースティックにセーブする場合の機器動作チェックをします。

USBメモリースティックが本器で正常動作できるかをチェックします。チェックする際は、USBメモリースティックを差し込み、[SELボタン]を押し、“確認”を選択して[SELボタン]を押してください。

OKの場合は“チェック成功”の文字が表示されます。

5) LOAD SETUP FROM A USB

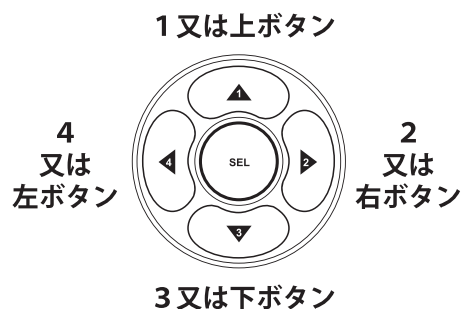
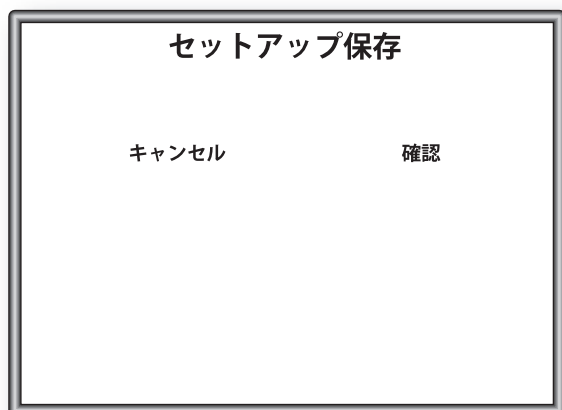
USBメモリースティックからダウンロードする場合の機器動作チェックをします。

通常は使用しません。販売業者様以外は使用しないで下さい。

■設定の保存

[SETUPボタン]を押し、設定の保存アイコンを選択し [SELボタン]を押すと、設定内容の保存確認画面になります。確認を選択し [SELボタン]を押すと設定内容が保存され適用されます。

※設定値を変更した場合はこの操作を行っておくと、再度電源を入切してもデータが保存されていますので、保存された設定値になります。



5. 便利な機能

5-1 サーチ再生

■ [SEARCHボタン] を押すと、サーチ画面が表示されます。

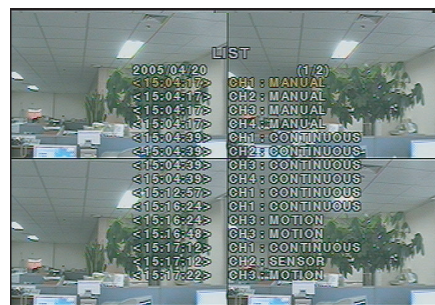


- イベント検索 : イベントリストから検索します。
- タイムバー検索 : 時間軸から検索します。
- 時間指定検索 : 時間指定して検索します。
- 先頭映像 : 録画の一番初めから再生します。
- 最終映像 : 録画の最後1分前から再生します。
- ログリスト : イベントログを表示します。
- コピーリスト : バックアップ操作をします。

- ① [上下ボタン] を押すと、各項目に移動します。
 - ② その項目を選択後、各検索モード画面が表示されます。
 - ③ [上下左右ボタン] でカーソルを移動させ、[SELボタン] で選択し再生します。
- ※録画されていない日付時間を検索すると何も再生されません。

1) イベント検索

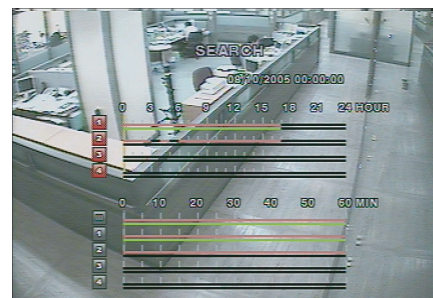
- ① イベント検索を[上下ボタン]で選択し、[SELボタン]を押します。
- ② カレンダー画面が表示されます。再生したい日付を[上下左右ボタン]で選択し[SELボタン]を押します。(赤い日付が録画されている日付です)
- ③ もう一度[SELボタン]を押すと"チャンネル"の文字が黄色に変わります。再生したいイベントのCHが4台分の時は、CH1のイベントの時は1を、CH2のイベントの時は2を、CH3, 4も同様に選択します。
- ④ もう一度[SELボタン]を押すとタイプが表示されます。再生したいモードが全ての時は【A】、モーション反応時のみは【M】、センサー反応時のみは【S】、[RECボタン]を押して録画した時は【R】、常時録画の時は【C】を選択します。
- ⑤ [左右ボタン]を押すと、ファイルが次のページへ進みます。[上下ボタン]で再生したい場所を選択して[SELボタン]を押すと再生します。[ESCボタン]を押すと停止し、リストに戻ります。
- ⑥ [ESCボタン]を押す毎に前のメニューに戻り終了できます。



◀▶ ボタンを押すと次のリストのページが表示されます。

2) タイムバー検索

時間軸 (タイムバー) 画面が表示されますので、時間軸を [上下左右ボタン] カメラ/時間で任意に動かし [SELボタン] で選択し再生します。録画されているバーは赤く表示されています。



3) 時間指定検索

任意の時間を直接指定し入力します。
録画されていない日付時間は再生されません。
[左右ボタン] で項目を移動し、[上下ボタン]
で時間を指定し [SELボタン] を押します。



4) 先頭映像検索

[SELボタン]を押すと一番最初の映像から再生します。

5) 最終映像検索

[SELボタン]を押すと一番最後に録画されている映像を再生します。

6) ログリスト

[SELボタン]を押すと過去の操作のログリストが表示されます。※このリストからは再生できません。

7) コピーリスト

[SELボタン]を押すとUSBメモリースティックにコピーしたリストが表示されます。

5-2 バックアップ

■USBメモリースティックを使用し、本体の映像又は静止画をバックアップします。

①本体の録画映像またはライブ映像を静止画または動画で、本体ハードディスクのバックアップ領域内にブックマークを付けバックアップします。
(この時点ではUSBメモリースティックにバックアップはしません)

②録画映像の場合は、再生中に [PAUSEボタン] を押し一時停止にし [ARCHボタン] を押すと【静止画】または【動画】のバックアップ選択画面が表示されます。
[左右ボタン] でどちらかを選択し、[SELボタン] で決定します。

静止画の場合： [SELボタン] を押した時点で、その映像に静止画ブックマークが付きます。

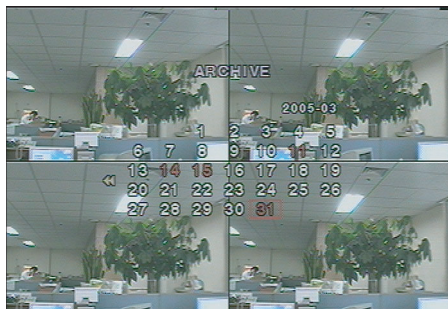
動画の場合： [SELボタン] を押すと、動画バックアップ画面が表示され何秒バックアップするか [左右ボタン] で項目を移動し [上下ボタン] で時間指定 (秒) します。
動画映像にブックマークが付きます。

※ライブ映像の場合は、監視映像中に [ARCHボタン] を押し「キャプチャー?」と表示され、はいを選択すると【静止画】のみキャプチャーでき、ブックマークが付きます。

③ここからUSBメモリースティックにバックアップします。

本体にUSBメモリースティックを挿入し、[SEARCHボタン] を押し「コピーリスト」を選択し [SELボタン] を押します。

④キャプチャーのカレンダー画面が表示されますので、②③でブックマークが付いていれば、日付が赤く表示されます。



その日付を選択すると、バックアップされているリストが表示されますので、[上下ボタン] で選択し [SELボタン] で決定後、[ARCHボタン] を押し「BACK UP USB DEVICE」に [CD-RW / USB STICK] が選択できますので「USB STICK」を選択し、「保存しますか?」→「はい」を選択して、USBメモリースティックにバックアップを行います。

※USBメモリースティックは十分な空き容量がないと正常にバックアップされませんので、注意してください。
CD-RWにはバックアップできません。

5-3 音声録音の再生

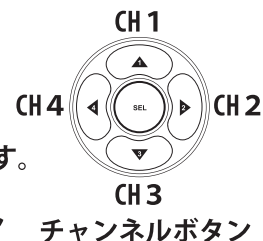
■あらかじめ音声入力各4チャンネルにそれぞれ音声出力からのケーブルを接続し、メニュー設定の【録画設定】→【オーディオ】の録音を各チャンネル毎に【ON】にして録画すると、一緒に録音もされます。
※録画フレームに関係なく、録音することは可能です。

①録画映像を再生します。(P19参照)

②各チャンネルボタンを押すと、1画面アップになり、そのチャンネルの音声も再生されます。その際にボタンを押したカメラ[CH1/CH2/CH3/CH4]の文字が黄色になります。

③そのまま[SELボタン]を押すと、4分割映像表示に切り替わり、黄色の文字のチャンネルの音声も再生されます。

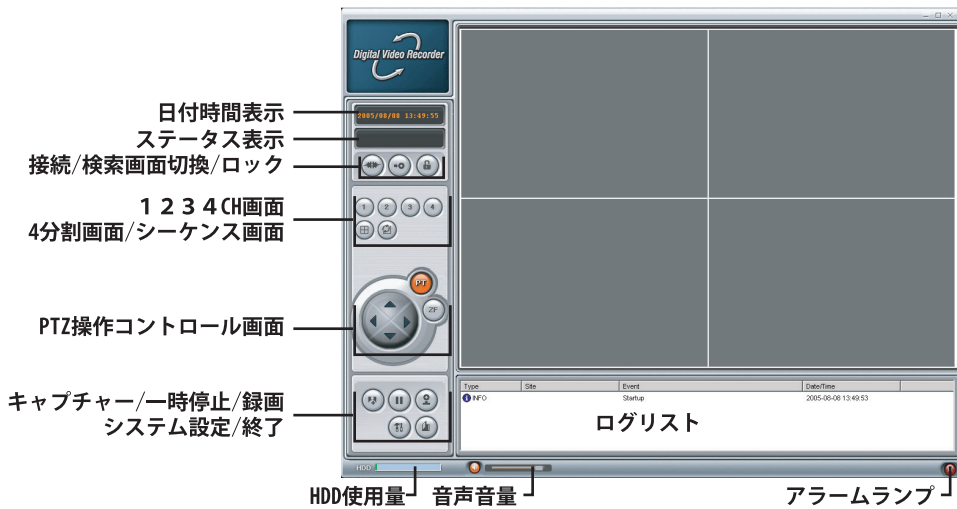
⑤再度チャンネルを変えたい場合は任意のチャンネルボタンを押すと、そのチャンネルが1画面アップになりチャンネル音声も再生されます。



6. ネットワーク

6-1 ネットワーククライアントソフト

■このソフトウェアを使用し、遠隔地から本体のライブ監視・録画映像検索・PTZカメラ操作が行えます。



パソコン推奨環境

CPU：Pentium4 2.0GHz

メモリー：256MB以上

VGA：64MB以上

ディスクの空きスペース：10MB以上

OS：Windows2000 Pro/XP Pro

DirectX8.1

※録画する場合は、専用パソコンで行ってください。


また別のネットワークソフトがインストールされているパソコンでは正常に動作しない場合があります。

■ソフトウェアのインストール

①付属のCD-ROMをPCのCDトレイに挿入します。

②CD-ROMの中のアイコン（nView4.exe）をダブルクリックし、インストールを行ないます。

③インストールウィザードに従い、インストールをして下さい。（通常は[NEXT]を2回クリックしてください）

④インストール完了後、デスクトップに作成された  を実行すると上図画面が起動します。

■ネットワークの接続(分からない場合は販売店またはネットワーク技術者にご相談ください)

-LANで使用する場合の本器側-

①LAN内でご使用の場合は、本器のネットワーク設定→ネットワークタイプ“LAN”を選択します。

②LAN選択後、静的固定IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイをそれぞれ入力しておきます。

-遠隔地で使用する場合-

①本器の設定は基本的にLAN内で使用する場合と同じです。

②あらかじめインターネット回線の契約、プロバイダの契約、プロバイダからグローバル固定IPアドレスを取得する必要があります。（インターネット回線はADSL以上推奨）

（本器ネットワーク設定の“ADSL”及び“DDNS”については、ネットワーク技術者にご相談ください）

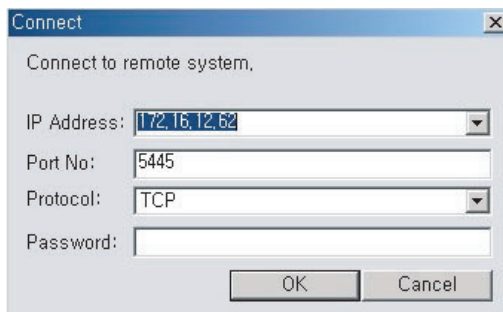
③同じLAN内にルーターを設置し、ルーター設定で、本器のIPアドレスとグローバル固定IPアドレスを関連付けする（ルーターによって設定名が異なります。例：WEBサーバの設定等…）設定をします。

-ソフトウェア側-

①ソフトウェアの[接続ボタン]を押すと下図画面が表示されますので

接続先のIPアドレス、ポート番号(出荷時5445)、プロトコル(TCP)、ネットワークパスワード(出荷時1111)を選択及び入力します。

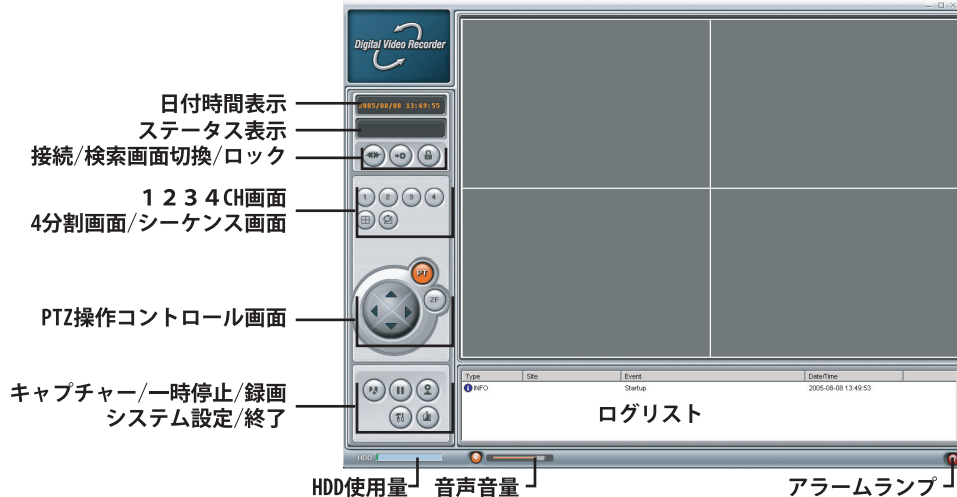
② [OKボタン] をクリックすると接続開始し、正常に設定及び接続されていると、画面に映像が表示されます。接続できない場合は、販売店またはネットワーク技術者にご相談して下さい。



6-2 ソフトウェアの操作・各設定

■遠隔地またはLAN内からの監視

- ①映像が表示されると、[1,2,3,4CHボタン]をクリックすると各チャンネルの1画面アップをします。
- ②4分割画面に戻す場合は、[4分割ボタン]をクリックします。また[シーケンスボタン]をクリックすると1,2,3,4CHが順次切り替わり表示されます。
- ③音声監視する場合は、音声チャンネルに対して同じ映像チャンネルを1画面アップする必要があります。



■本器またはPC録画ファイルの再生

-本器の録画ファイルの再生

- ①[接続ボタン]をクリックし、本器とネットワーク接続している状態では、本器の録画ファイルを遠隔地から再生することが可能です。
- ②接続された状態で[検索画面切替えボタン]をクリックすると下図の再生画面が表示されます。

-PCへ録画したファイルの再生

- ①本器と未接続した状態で、[検索画面切替えボタン]をクリックすると、PCへ録画したファイルを再生する事が可能になります。
- ②必ず本器と未接続または一旦接続を切った状態で[検索画面切替えボタン]をクリックしてください。

-再生画面の各操作

■通常監視画面へ戻る

■カレンダー
録画ファイルがある場合、日付が水色表示になります。その日付をクリックすると時間バーに緑色で表示表示されます。

■バックアップボタン

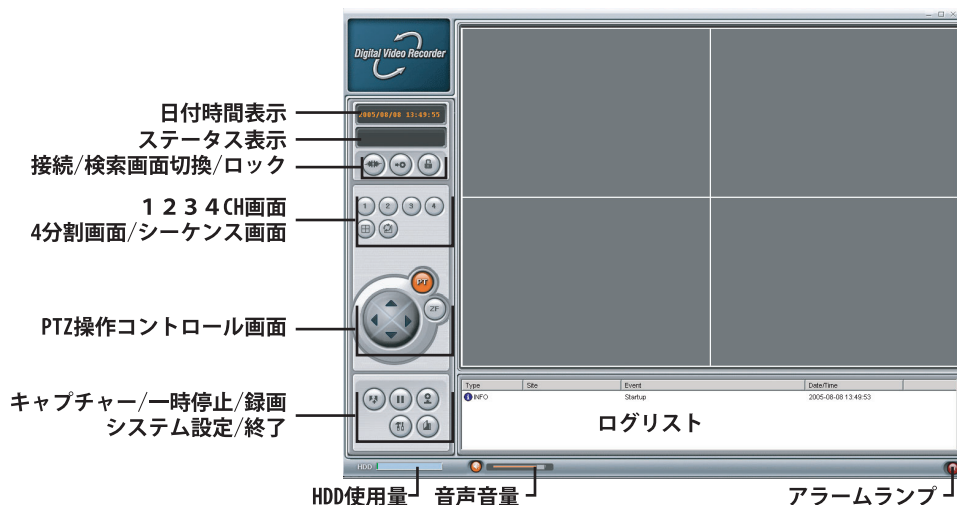
■マーキング
[MARK IN]~[MARK OUT]を使って、録画ファイルの範囲を任意に決めることができます。時間バーの緑色部分にカーソルを合わせ左の[MARK INボタン]をクリックし、右の[MARK OUTボタン]をクリックすると、範囲が決定されます。決定した範囲は、[バックアップボタン]をクリックするとバックアップすることが可能です。

■時間バーとカーソル

■時間バーの時間間隔拡大と縮小
○：時間バーは通常24時間表示ですが、1時間(0~60)に変更します。
→：一定間隔でカーソルが進みます。
←：一定間隔でカーソルが戻ります。
CH：チャンネルを選択できます。

■操作ボタン
▶：時間バーの緑色部分にカーソルを合わせ、クリックすると再生します。クリック後、一時停止ボタンに変わります。
▶▶：2,4倍速の早送りをします。
◀◀：2倍速の巻戻しをします。
||▶：緑色部分の時間帯の最後へ移動します。
||◀：緑色部分の時間帯の最初へ移動します。

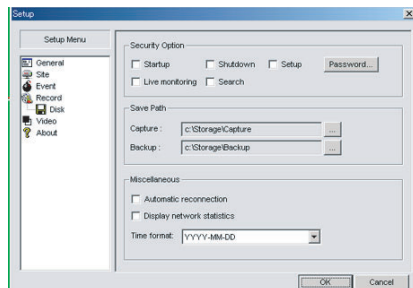
■様々な操作



- ①ロックボタン : [ロックボタン]をクリックすることで、設定した動作をする場合にパスワード認証に切り変わります。その動作・ロック解除するにはパスワードが必要になります。
- ②PTZ操作コントロール: 本器にPTZカメラが正常に接続され動作している場合、そのカメラチャンネルを1画面アップにしコントロールします。
PTアイコン点灯時: [上下左右ボタン]で移動 / ZFアイコン点灯時: ズーム＋ / フォーカス＋
- ③キャプチャーボタン: [キャプチャーボタン]をクリックすると、今現在の映像の静止画を保存します。
- ④一時停止ボタン: ソフトウェアで録画時に、一時停止を行います。
- ⑤録画ボタン : PCへ録画を開始します。停止は④の一時停止ボタンをクリックします。
- ⑥システム設定 : P25で説明致します。
- ⑦終了ボタン : 本ソフトウェアを終了します。
- ⑧HDD使用量 : 接続されたDVRのHDD使用量を表示します。
- ⑨音声音量ボタン: スピーカーマークをクリックすると、音声のON/OFF。スライダーで音量を調整します。
- ⑩日付時間表示 : 現在のPCの日付時間を表示します。
- ⑪ステータス表示: 現在のネットワークのステータスを表示します。
- ⑫ログリスト : 接続されたDVRの、様々なイベント(設定で選択されたイベント)のログを表示します。
- ⑬アラームランプ: 接続されたDVRの、様々なイベント(設定で選択されたイベント)に動きがあった場合アラームランプが点灯しお知らせします。

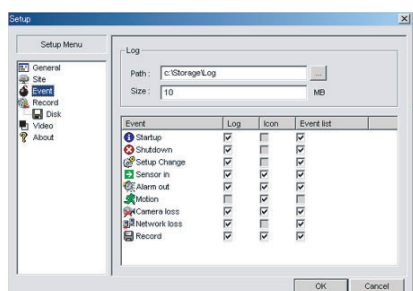
■ソフトウェアのシステム設定

- ① [システム設定ボタン]をクリックすると、システム設定画面が表示されます。
- ② 設定画面では、General/Event/Record/Diskの設定が可能です。
- ③ Aboutは本ソフトウェアのバージョンが表示されます。



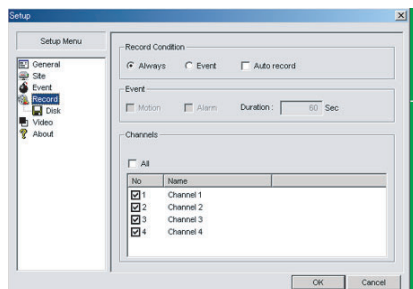
■General (一般) 設定画面

- Security Option (セキュリティーの設定)
チェックボックスにチェックを入れた項目操作を行う場合、パスワード認証になります。Startup(起動)/Shutdown(終了)/Setup(メニュー設定)/Livemonitoring(通常監視)/Search(サー画面切換え)。またPasswordボタンをクリックするとパスワード設定をします。
- Save Path (保存先の指定)
Capture(静止画保存する場合の保存先)/Backup(バックアップ保存する場合の保存先) ボタンをクリックして、保存先のパスを指定します。
- Miscellaneous (その他の設定)
Automatic reconnection-チェックを入れると切断時でも自動で再接続します。
Display network statistics-チェックを入れるとネットワーク統計ログを表示します。
Time format-日付時間の並び順を選択できます。



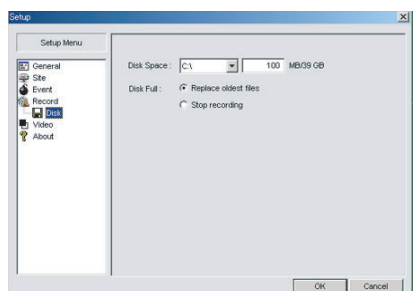
■Event (イベント) 設定画面

- Log(ログファイルの保存)
Path: …ボタンをクリックし、ログファイルの保存先を指定します。
Size: ログファイルをどれだけの容量まで保存するかMBで指定します。
- Event (イベント選択)
チェックボックスにチェックが入っている項目の動作をします。
Log-ログファイルを保存します。Icon-アラームランプを表示させます。
Event list- イベントリスト表示させます。
イベント項目: Startup(起動)/Shutdown(終了)/Setup change(メニュー設定)/Sensor in(センサー入力)/Alarm out(アラーム出力)/Motion(モーション)/Camera loss(ビデオロス)/Network loss(ネットワークロス)/Record(録画)



■Record (録画) 設定画面

- Record Condition (録画モード)
Always: 常時録画、Event(イベント時録画)から録画モードを選択します。
Auto record(自動録画): チェックを入れると下段のEventの設定が可能になります。
- Event (イベント時の録画設定)
Motion-モーション時、Alarm-アラーム入力時、Duration-録画時間指定
- Channels (録画チャンネルの設定)
録画したいチャンネルを選択します。
All: 全てのカメラ、1:チャンネル1、2:チャンネル2、3:チャンネル3、4:チャンネル4



■Disk (録画保存先) 設定画面

- DiskSpace: どのディスクに録画ファイルを保存するか指定し、どれくらいの容量まで保存するかMBで指定します。
- DiskFull: 指定した保存先・容量が一杯になった場合の設定をします。
Replace oldest files-上書きします。
Stop recording-録画停止します。

ソフトウェアを終了する場合は、[終了ボタン]をクリックすると、“Shutdown”メッセージが表示されソフトウェアが終了します。

7.仕様及び録画時間

■仕様書

総合仕様	4CH トリプレックスデジタルビデオレコーダーNS-5040R
映像信号	NTSC / PAL
映像入力	4CH 1.0vp-p/75Ω (BNC)
映像出力	1CHモニター 1.0vp-p/75Ω (BNC) /1CH VGA出力
ディスプレイモード	4分割、各画面、シーケンシャル表示
録画フレーム	最大120フレーム/秒
録画方式	マルチプレクサー方式 録画再生遠隔監視可能
録画解像度	フル720×480 / 4分割360×240
画像圧縮	MPEG4
ハードディスク	標準160GB
録画モード	マニュアル/モーション/アラーム/スケジュール
ネットワーク	10/100Base-t Ethernet
音声入力	4CH 2.0vp-p/50Ω (RCA)
音声出力	1CH 2.0vp-p/50Ω (RCA)
アラーム入力	4CH (メニュー選択)
アラーム出力	N. O/N. C
シリアルポート	USB端子搭載
電源	DC12V 5A
消費電力	最大60W
使用条件	温度5℃～40℃ 湿度90%以下
外形寸法	幅350×高さ65×奥行き260mm
重量	3.2kg (HDD含む)

※仕様は改良などのため予告なく変更する場合があります。ご了承ください。
 ※このビデオレコーダーは映像を記録するためのもので、盗難防止装置ではありません。
 万一発生した事故損害等については責任を負いかねますのでご了承ください。

■録画時間目安表

ノイズの少ないカメラ4台を接続した場合

HDD 160GB		フル 720×480			4分割 360×240		
画質		最高	高	標準	最高	高	標準
各カメラの フレーム レート	30	-	-	-	6.9日	8.5日	17.1日
	22	-	-	-	9.7日	11.6日	23.4日
	15	-	-	-	14日	17.1日	33.9日
	8	4.8日	8.1日	9.6日	26.1日	32日	64日
	4	9.6日	16.4日	19.2日	51.5日	64日	128日
	1	38.5日	66.6日	76.1日	210.4日	258日	516日

HDD 250GB		フル 720×480			4分割 360×240		
画質		最高	高	標準	最高	高	標準
各カメラの フレーム レート	30	-	-	-	10.9日	13.4日	26.8日
	22	-	-	-	15.3日	18.2日	36.7日
	15	-	-	-	21.9日	26.8日	53.1日
	8	7.5日	12.8日	15日	40.9日	50日	100日
	4	15.1日	25.7日	30.1日	80.6日	100日	200日
	1	60.2日	104.1日	119日	328.9日	403.2日	806.4日

■フル /最高：1フレーム12KB
 高：1フレーム7KB
 標準：1フレーム6KB。
 4分割/最高：1フレーム2.2KB
 高：1フレーム1.8KB
 標準：1フレーム0.9KB。

※上記表はあくまでもおおよその参考時間です。
 使用するカメラにより大きく録画時間が変動
 しますのでご了承ください。

* 保証書 *

型名	NS-5040R			
製造番号	お手数ですが製品の裏面の製造番号を記入願います。			
【お客様記入欄】 お名前		様 TEL ()		
ご住所 〒 -				
【取り扱い販売店名・住所・電話番号】			お願い 本保証書に販売店名、販売年月日が 無き時は無効となります。 記入不可能な場合には、お買い上げ 年月日を証明できる領収書などを 保管してください。	
保証期間 お買い上げ日		1年間		
年 月 日より				

注)ハードディスクはハードディスクメーカー保証の規定に準じた保証になります。
 出荷時より1週間以内の故障に関しては無償交換、それ以降から出荷時より1年間は
 無料修理となります。

* 保証規定 *

- 1) 取扱説明書の注意事項に基づくお客様の正常なご使用状態のもとで、保証期間内に
 万一故障した場合、無料にて故障箇所を当社所定の方法で修理させていただきます
 ので、お買い上げ販売店に本保証書を添付してご持参ください。
 (宅急便などをご利用の際は往復の送料は、お客様のご負担となります。また、
 出張修理および代替修理は行いません。)
- 2) 本製品の故障により、モニター・録画できなかつた場合の直接又は間接的な被害に
 対し当社又は販売店は一切の補償は致しません。ご了承ください。
- 3) 保証期間内でも次のような場合には、有料修理になります。
 - (1) 本保証書のご提示がない場合。
 - (2) 本保証書に保証期間、販売店名の記入がない場合、又は字句を書き換えられ
 た場合。
 - (3) ご購入後の移動時の落下または衝撃など、お客様の取り扱いが適正でないた
 めに生じた故障・破損の場合。
 - (4) お客様による使用上の誤り、あるいは不当な改造による故障・損傷。
 - (5) 火災・ガス害・塩害・地震・落雷・および風水害・その他天災地変、あるい
 は異常電圧などの外部要因による故障・損傷。
 - (6) 本製品に接続している周辺機器および消耗品に起因する故障・破損。
 - (7) 説明書に記載する使用方法、および注意に反するお取り扱いによって生じた
 故障・破損。
- 4) ご不明な点はお買い上げの販売店にご相談、お問い合わせください。
- 5) 本保証書は、日本国内のみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

☆この保証書は本書に明示した条件のもとで、無料修理をお約束するものです。
 従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
 保証期間後の修理については販売店にお問い合わせください。